

1. 開催日 2020年 5月 20日 (木)
2. 開催場所 グランドホクヨウ
3. 委員出席
 - 委員総数 6名
 - 出席委員 5名
 - 出席委員 武田正隆、金子聡子、須貝広大、高谷里美、吉田智之
 - 放送事業者側出席者 伊藤優子 (取締役米沢センター長)
須貝 崇 (米沢センターコンテンツ制作課係長)
渡部剛士 (CCSスタジオ 専務取締役)
金 順治 (CCSスタジオ 制作課長)
鈴木朗子 (CCSスタジオ 制作係長)
4. 議 題
 1. 会社代表挨拶
 2. 御審議
 3. 報告
 4. その他
5. 議事の概要
 1. 開会
 2. 御審議
 - 「Nトピ+プラス」 平日 16:00~18:30
 - ※NCVのこれまでのニュース番組に、この春から「新鮮」「親近感」というコンセプトで4月からスタートした新生放送番組。FMとTVの同時放送時間を設け、テレビとラジオが融合された番組を届ける。
 3. 報告
 4. その他

6. 審議内容

A委員

- ・平日夕方は帰宅する人、帰社する人がカーラジオで聞きやすい時間帯で、テレビの方も見てみたいと思わせる番組だ
- ・地域ニュースは地元の人が求める情報源となっている
- ・本当の意味で“見えるラジオ”になった

B委員

- ・コンセプトに沿った制作内容だ
- ・早口言葉や方言を使ったコーナーでは自身もやってみようと思わせる仕掛けがあり、受け取るだけでなく参加できる企画がおもしろい

C委員

- ・曜日毎にコーナーや出演者に特徴がありおもしろい
- ・テレビを見られない環境においてもラジオから情報を得られるのがこの番組のいいところだ

D委員

- ・テレビ番組を、ラジオ番組を作っているように制作された番組だ
- ・テレビがラジオ感覚で聞けることが画期的

E委員

- ・地域の細やかな情報をテレビとラジオから得られる取り組みに、地元メディアとして使命感を持って制作していることが伝わる
- ・パーソナリティの個性があり、それにより曜日が分かるのが良い

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・画面上文字で説明がある部分を、ラジオ向けに伝える方法を工夫する

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

2021年 5月 26日 (水) FM生放送で公表

2021年 5月 26日 (水) 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は2021年 8月 19日 (木) に開催予定